

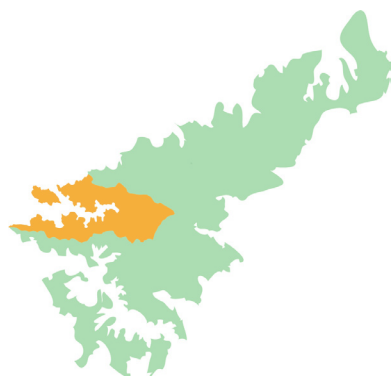
議会だより うけん



No.176
令和7年4月発行
鹿児島県宇検村議会



～ 集落写真シリーズ 第3弾・石良集落 ～



— Contents —

- 令和7年第1回定例会
 - ・ 令和7年度 当初予算決まる!! — 2 P ～
 - ・ 可決された案件 — 4 P
 - ・ 一般質問 — 5 ～ 10 P
- その他 — 11 P ～



令和7年度 当初予算 決まる!!

前年度対比 0.9%増

40億4369万7千円

(単位：千円)

1. 議会費	62,881	8. 消防費	115,012
2. 総務費	833,794	9. 教育費	400,594
3. 民生費	521,972	10. 災害復旧費	119,328
4. 衛生費	306,489	11. 公債費	484,980
5. 農林水産業費	452,751	12. 諸支出金	0
6. 商工費	103,017	13. 予備費	5,000
7. 土木費	637,879		
歳出合計：4,043,697千円			



\ Pick Up /

予算の使い道

土木費 工事請負費

港湾メンテナンス工事（湯湾港）

72,000千円

美長良団地2号棟（8戸）

48,500千円



災害復旧費 委託料

地滑り調査委託料

湯湾大棚線2

119,319千円

企画費

国際サシバサミット
補助金

8,300千円



10月25～26日つちよ



サシバサミットつち
いつあるのかいね

あつ!!

サシバだ!!



令和7年度一般会計のうち、議会費・農林水産業費・消防費・教育費については前年度より減額予算となった。2023年豪雨災害時の「湯湾大棚線2」の地滑り調査や港湾メンテナンス工事などが主な増額要因である。

予算審査報告



予算審査特別委員会
委員長 寿山 新太郎

《一般会計》

歳入・歳出総額は40億4369万7千円で前年度に対し3762万7千円増額で、前年度比0.9%の増額予算となっております。

歳入の主な内訳は、自主財源の村税としては1億3225万2千円で、前年度比2.4%増となり、繰入金が6億9357万円で、前年度比67%増額予算となっております。本年度も基金からの繰入れによつての予算編成であり、新たな自主財源増の施策方針が求められます。さらなる財政健全化を行い、適正な行財政運営を

強く望みます。

2 企業会計の簡易水道事業 歳出の主な内訳の性質別の割合は、人件費7.6%増、扶は、5億8149万円、前年度助費7.0%増、公債費1.2%増、比14.4%の増額予算となっております。両会計は公営企業会計投資的経費においては10.6%減額計上されていますが、今後とも公債費削減は等もより財政健全化を念頭に、自主財源の増加や、公債費負担比率を改善する努力《**主な意見・質疑**》が必要であると考えられます。

《**特別会計・企業会計**》 4 特別会計歳入歳出総額6億9065万1千円、前年度比2.6%の減額予算となっております。関係者から徴収するよう努めます。

《**特別会計・企業会計**》 4 特別会計歳入歳出総額6億9065万1千円、前年度比2.6%の減額予算となっております。関係者から徴収するよう努めます。

《**特別会計・企業会計**》 4 特別会計歳入歳出総額6億9065万1千円、前年度比2.6%の減額予算となっております。関係者から徴収するよう努めます。

《**特別会計・企業会計**》 4 特別会計歳入歳出総額6億9065万1千円、前年度比2.6%の減額予算となっております。関係者から徴収するよう努めます。

《**特別会計・企業会計**》 4 特別会計歳入歳出総額6億9065万1千円、前年度比2.6%の減額予算となっております。関係者から徴収するよう努めます。

数を増やすなど検討すること。

《**増刷した書物「ウムイ」「なご物語」「興湾大親」は、周知を図り、販売すること。**》

《**増刷した書物「ウムイ」「なご物語」「興湾大親」は、周知を図り、販売すること。**》

《**増刷した書物「ウムイ」「なご物語」「興湾大親」は、周知を図り、販売すること。**》

《**増刷した書物「ウムイ」「なご物語」「興湾大親」は、周知を図り、販売すること。**》

《**増刷した書物「ウムイ」「なご物語」「興湾大親」は、周知を図り、販売すること。**》

《**増刷した書物「ウムイ」「なご物語」「興湾大親」は、周知を図り、販売すること。**》

《**増刷した書物「ウムイ」「なご物語」「興湾大親」は、周知を図り、販売すること。**》



～ 予算審査特別委員会の様子 ～



令和7年第1回定例会

(3月4日 ~ 3月14日)

【令和6年度補正】

- ・専決処分（一般会計補正予算）
- ・一般会計補正予算
- ・国保施設事業特別会計補正予算
- ・介護保険事業特別会計補正予算
- ・後期高齢者医療事業特別会計補正予算
- ・集落排水事業会計補正予算

【諮問】

- ・人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて

吉久 征男 氏（阿室） 答申

【条例】

- ・刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について
- ・宇検村消防団員の定員、任命、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
- ・宇検村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村子ども医療費給付条例の制定について
- ・宇検村子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村農業用トラクター耕うん機及び農機具使用条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村観光拠点施設「ケンムンの館」指定管理者の指定について

【その他】

- ・工事請負変更契約について（宇検村陸上競技場大規模改修工事）
- ・工事請負変更契約について（5 災 第 138 号道路災害復旧工事（奄美中央線））
- ・工事請負変更契約について（湯湾港港湾メンテナンス工事 R 5 繰）
- ・工事請負変更契約について（5 災 第 39 号河川災害復旧工事（河内川））
- ・工事請負変更契約について（4 災 第 14 号道路災害復旧工事（奄美中央線））

【発議】

- ・宇検村議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について



議会は、村の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。

◎定員(26名)の範囲内で、どなたでも自由に傍聴できます。
◎受付票に住所・氏名を記入していただくだけです。



施政方針について

9 P

肥後 充浩(ヒゴミツヒロ) 議員



令和7年第1回定例会

一般質問

3月5日(水)～3月6日(木)

本年度予算の 主な事業

6 P

吉永 常明(ヨシナガツネアキ) 議員



高校生通学バスの

利便性向上を図れ

10 P

川上 真理(カワカミマリ) 議員



持続可能な

農林業の振興策は

7 P

壽山 新太郎(ジュヤマシンタロウ) 議員



一般質問

議員が、村長や執行部に行政の執行状況、課題、今後の方針などを質問する場であり、**住民の声を届ける重要な機会**です。質問のみならず、意見を伝えることもできます。

遊休農地の解消方法と

有効活用の施策は

8 P

倉本 富夫(クラモトミオ) 議員



本年度予算の主な事業 ／湯湾大柵線の 測量設計委託



田代 正博 議員

（吉永） 主な事業について伺う。

（村長） 土砂処分場工事、湯湾生活会館改修工事、粉碎機購入。

（吉永） 40億4千万の財源は。

（村長） 国庫補助金と起債を見込んでいく。

持続可能な農林業の振興

（吉永） 新規就農者の支援について伺う。

（村長） 新規就農者支援制度の検討を進め、初期投資や生活支援に対する補助制度の整備を目指していく。

（吉永） フルーツブランド化推進事業について伺う。

（村長） タンカン及び津之輝を対象にしたブランド化を推進する事業計画で、実施期間は令和7年度から令和9年度

の3ヶ年とし、生産技術の安定と品質向上への意識を高め、生産農家の高収益を目指している。

（吉永） 農産物の鳥獣被害について伺う。

（村長） イノシシ被害は、電気柵等を設置し被害が減少し、今後も宇検村鳥獣対策資材購入費補助を活用した設置を呼びかけていく。カラスの被害対策は箱罠の活用や黒テグスでの対策を紹介し被害は減少。ネズミに関してはクマリンを配布し、一斉駆除等を農家と共に行っていく。ヒヨドリ被害については、被害額、被害面積の算出が難しく、防鳥網にて作物を被覆する対策を呼びかけ、保護鳥の錯誤捕獲は見回りを増やすよう周知徹底をしている。



～ 殺そ剤・クマリン～

水産物の振興

（吉永） 増殖場2ヶ所設置について伺う。

（村長） 主にハタ類の育成を目的とした増殖場2ヶ所を令和7年度に設置が採択されたが設置時期は未定。今後は県及び宇検村漁業協同組合と協議を行い、計画を確実に進めて行きたい。

商工業振興

（吉永） どんと祭り11月開催について伺う。

（村長） 令和6年度は花火をメインに秋祭りという新たな試みで開催し、大盛況となった。実行委員会の協議により、令和7年度以降11月の第1日曜日に開催を決定した。

交通基盤の整備

（吉永） 阿室工区、生勝工区の整備について伺う。

（村長） 阿室工区は令和5年度に測量設計が完了。令和6年度から県単道路整備災害防除事業にて用地買収を推進中で、用地取得登記が済み次第、工事着工予定。生勝工区は、芦検から生勝間の未改良区間の解消を図るため、令和8年度の新規事業採択に向けて令和7年度概算要望する予定。

生活環境づくり

（吉永） 漁業集落排水事業の施設更新事業の内容について伺う。

（産振課） 阿室・平田集落のマンホールの数を削減、処理施設の中で水処理を行っているが、真空施設を残しながら、水の処理に対しては既製品の浄化槽を設置する考え。

安心・安全な地域社会づくり

（吉永） 県道・村道の除草等維持管理について、民間業者、元気の出る公社への業務委託について伺う。

（村長） 令和7年度より民間業者と元気の出る公社が行う予定で年3回以上の除草作業を行う。

阿室へき地保育所

（吉永） 阿室へき地保育所の今後のあり方について伺う。

（村長） 現在の園児は4名。令和7年度は5名、令和10年度には0人となる。休園などの判断については保護者や地域の意見も参考に判断したい。

持続可能な農林の振興策は

消費者のニーズを満たす

サービスを検討する



シマ新太郎 議員

（壽山）園芸作物等のブランド協力金助成について、新たな助成項目は設定しないのか。

（村長）現状では、新たな助成項目の設定は考えていない。

（壽山）過去の一般質問の中でも要望している、タンカン苗木購入補助を再度検討できないか。

（村長）農家の方や果樹部会の方、またタンカン以外の農家の方々のバランスを考えながら検討していく。

（壽山）近隣町村においても購入補助を実施している。他町村が実施できて本村が実施できないことはない。関係機関と連携し、是非、タンカン苗木購入補助を実現して頂きたい。（再要望）

（壽山）自然災害や不測のリスクに備え、

農業共済制度の加入を促進していくとあるが。

（村長）講習会等を活用し、広く周知していく。

（壽山）鳥獣被害が深刻だが、更なる効果的な対策・支援策を講じるべきであるが見解を伺う。

（村長）鳥獣対策としては現在、電気柵や金網フェンス等設置への資材購入補助を実施している。今後の対策・支援策としては、生息環境の整備・地域ぐるみの対策を考えている。

（壽山）資材購入補助については、申請手続き案内等も含め、もっと広く村民に対し、周知・啓発をすべきであるが。

（産振課）申請手続きについては、申請書と領収書を提出して頂ければ、それに対し、半額をお支払いする形なので、活用して頂きたい。

消防団員との意見交換の場

（壽山）消防法で義務付けられている、火災警報器の未設置家屋が多いとの意見がある。未設置家屋に対する対策を伺う。

（村長）個別訪問やチラシ配布などで設

置の呼びかけを実施している。

（壽山）村で一斉に設置してから16年が経過し、電池切れの警報器も多くみられる。若い世代の方は、対応可能であるが、私が言いたいのは、高齢者の方々に対する対応である。集落単位で対応するのか、消防団が対応するのか等の設置対応規準を設定し、高齢者の方々に対する対応の強化を是非お願いしたい。（要望）

（壽山）防災訓練について、住民や団員より、マンネリ化しているとの声があるが、防災訓練の更なる充実化に向けた取り組みについて伺う。

（村長）基本的な訓練は継続していく。今後は、地震・津波想定の子避難訓練を新たに実施していく。

生涯スポーツの推進

（壽山）現在、陸上競技場を再整備中であり、今後、スポーツ合宿誘致を積極的に進めていく事が重要視されるが、具体的な合宿誘致対策を伺う。

（村長）学生スポーツゼミ合宿の費用助成と、宿泊所と運動公園施設が徒歩圏内である良好な条件を前面に打ち出

し、幅広い団体が利用できるよう周知していく。

（壽山）合宿環境については素晴らしい宇検村である。しかし、ネックになるのがやはり宿泊施設と食事である。これについて村当局の見解を伺う。

（教育委員会）今まで各団体の関係者の方々の協力を得ながら合宿を進めているところである。引き続き関係者の協力を得ながらやっていければと思っている。



～ 再整備が終わった村陸上競技場 ～

遊休農地の解消方法と有効活用の方策は

公社による開墾と営農技術の向上



倉本 富夫 議員

（倉本）今年度も遊休農地を開墾していくと施政方針にも書いているがどの地区をどれだけ増やしていくのか。また植付けは。

（産振課）本年度は宇検集落を開墾して植付けも行っていく予定。植付けは公社と協議して進めていく。

（倉本）遊休農地解消した後は公社に任せると言っているが人手も時間も足りなくなってくると思う。また地域おこし協力隊やシマっちゅ見習い隊も募集はしているが来ない状態だがどう考えているのか。

（産振課）何件か問い合わせがきており対応しているところ。公社の農業部門に従事してもらい、その後独立してもらう形をとるように考えている。

元気の出る公社旅行部門

（倉本）体験観光メニューの公社旅行部門のツアーとあるがその内容は。

（村長）去年10月に旅行商品を販売できるようにになり、9つのメニューに39名が参加した。2月は民間団体から企画を依頼されバスツアーを販売している。

（倉本）旅行メニューを作っているのか。

（企観課）メニューは観光物産協会やガイドが作り公社の方で販売という形をとっていく。

（倉本）ツアーの販売は今後どのような形で行っていくのか。

（企観課）宇検村、素材は多くあるので広くPRするように協力をしながら観光物産協会や旅行部一体となって観光産業を盛り上げていきたい。

公社が取り扱うパークの現状は

（倉本）パークの現在の状況と来年度の方針を伺う。

（村長）昨年11月にこれまで契約していた事業所との契約解除の合意をしたところ。今後の購入計画としては、引き続き村外2事業所からの購入を行う。

また、令和7年度で粉砕機を購入することにより、安定したパークの確保と購入経費の削減を図りたい。

地域公共交通計画

（倉本）地域交通計画において本村の考えはまた具体的な取組みの方策は。

（村長）令和7年度に自家用車で有償運送を行うことができる公共ライドシェア導入に向けて実証実験を行う予定。

（倉本）公共ライドシェアとは。

（企観課）公共交通のバス運行の代わりに自家用車で有償運送をできる仕組み。2路線のバスが運行している。アンケート調査を行った際、利便性の問題が浮き彫りとなった。今年度国土交通省の実証事業があるというので申請を挙げている。

地域創生プロジェクトマネージャー

マネージャー

（倉本）地域創生プロジェクトのプロジェクトマネージャーとは何か。またどのような役割を果たすのか。

（村長）地域、行政、民間などが連携し、総合戦略で打ち出した事業等を実施するために計画をマネージメントする人

地域プロジェクトマネージャーって何かい？



地域活性化を目的としたプロジェクトを推進する人材のこと。

総務省が令和3年よりスタートさせた制度。本村では令和7年度より始まりました。

● 地域プロジェクトマネージャーに望むスキル例として・・・

- ☐ 観光やIT技術を使った広報活動に関する実務経験がある。
- ☐ プロジェクト進行に必要な実務経験がある。
- ☐ 地域活性化に必要な人脈や関係者との信頼関係がある。
- ☐ 地域の実情や強みを深く理解している。

など

材。宇検村内14集落の事情、人間関係等を深く理解し、プロジェクトを遂行できる人材を採用する予定。

【その他質問】

- ・ソバ栽培の現状と今後の方針
- ・鳥獣被害対策について

地域おこし協力隊とは
ちよつとちがうんだね



施政方針について



肥後 充浩 議員

- (肥後) 鳥獣対策として、カラス箱罾の設置とあるが何ヶ所の予定があるのか。
- (村長) 今年度は新たに生勝地区に一基設置の予定。
- (肥後) 設置に当たり、各区長からの要望はないのか。
- (産振課) 一集落から要望があった。
- (肥後) ヒヨドリ、カラス対策について防鳥網等の補助はないのか。
- (産振課) 資材購入補助については、どこで買っても、領収書があれば1/2の補助がある。現地を職員が確認のうえ支払いをする。
- (肥後) 予防でシシ脅しみたいな、機械を役場が購入して実証実験はできないか。
- (産振課) 音で撃退する方法や、レザー

- で追撃する方法もある。他の自治体とも協議をしながら施策を考える。
- (肥後) K- GAPについて、現在の認証品目、取得農家数は。
- (村長) 現在はマンゴー、卵、トマトの品目が認証されており、4戸の農家と2事業所が取得している。
- (肥後) 新たな品種の取得は。
- (産振課) タンカンの認証を推進していく予定。
- (肥後) 認証のメリットは。
- (産振課) K- GAPは鹿児島県が認証を行う。品目の信頼性が向上する。タンカンについては箱を補助、マンゴーについては、ふるさと返礼品や箱を補助。一般の品物との価格の差はまだ調査ができていない。今後、検証が必要だと考える。
- (肥後) ソバの実証試験結果は。
- (産振課) 令和5年に開始し、令和6年には実証できなかった。令和7年から令和9年まで実証実験を行う。
- (肥後) 堆肥生産に必要な粉碎機の購入計画はどのように？
- (産振課) 令和7年度の予算に計上してある。6月議会に間に合う様に発注を

予定している。場所や運営方法は大型機械運営委員会と協議する。

赤土山トンネル

- (肥後) 赤土山トンネル要望活動計画は。
- (村長) 2月に県知事へ要望書を提出した。
- (肥後) 宇検村赤土山バイパス整備促進期成同盟会はいつできたのか、そのメンバーは。
- (村長) そのまま再結成の形を取った。宇検村・商工会長・建友会・漁協・農協・観光物産協会・区長会など、今後年1回総会を開く。
- (肥後) 看板の設置については。
- (建設課) 以前設置した看板の移設を考えている。



～ 赤土山登り口にある看板 ～

観光

- (肥後) 公社旅行部門の公募は。
- (企観課) 昨年の11月から9つのメニューで販売、バスツアーの商品も販売する。
- (肥後) 宿泊型の体験メニュー、タンカン狩りやパッション収穫など、ふるさと納税返礼品としても考えて欲しい。

子育て

- (肥後) 可愛しゃんくわあまがあば旅するの内容は。

- (村長) 夏休みに中3を対象に横浜市で職場体験プロジェクトに参加する。財源は、ふるさと納税・クラウドファンディング型にて確保している。

育英基金

- (肥後) 今年度の申込状況は。
- (村長) 今年度は、高校6件・短期大及び大学5件の申込みがあった。
- (肥後) 現在の残高は。
- (教育委員会) 令和5年度の決算で3億3886万円程度。

高校生通学バスの

利便性向上を図れ

地域交通のあり方について
検討していく



水川 真理 議員

（川上） 高校生通学バスの利便性の向上について伺う。

（村長） 利便性の向上を図るため、交通事業者が提供するスマートフォンアプリを利用して乗車できる方法を導入した。

（川上） 通学バス助成金について、予算の半分に満たない利用状況をどう分析しているか。

（住税課） 予算の積算のもととして、12年生の進級人数および次年度卒業予定者にバスの定期代の平均×12月で予算を立てている。

（川上） 高校生バス助成制度は、若者の村内への定住促進を図るため全額補助を実現している。利用が少ないということは、利用しづらい状況にあるということではないか。実際に部活動等で

帰宅が遅くなる生徒については、新村から宇検行きのつなぎのバスがない。村の助成制度があるにもかかわらず、家族の経済的・身体的負担が増えているが。

（村長） 公共交通の利便性については追求していく必要があり、村民の意見を取り入れながらやっていきたい。

（川上） 公共交通機関の利便性からみ公共ライドシェアの実証事業が始まるが、安全性は確保できるのか。現契約事業所とは運行の更なる拡大について十分な議論を行ったのか。

（企観課） 宇検村の2路線は赤字路線のうえに運転者不足という現状にあり、自立できる地域交通を確立してもらいたいと言われている。自家用有償運送が実現するよう目標を持って協議していきたい。

第三次宇検村まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたって

（川上） 第二次創生総合戦略の取り組みの成果について伺う。

（村長） 戦略が人口減少対策としている観点から見ると、国立社会保障人口問題研究所の推計で、宇検村の2060年

の人口は、前回の663人から979人と上がっているため、一定の成果はあったと言える。しかし、設定した1400名には程遠く、大変厳しい状況下に置かれている。

（川上） 人口減少をなんとか食い止めている要因はなんだと分析しているか。

（企観課） 村内外への流入・流出については、この5年間はほぼ横ばいのため、維持できている要因については、親子山村留学や移住・定住プロジェクトが効果を生んでいるといえる。第三次創生総合戦略では、若者が入ってくる村にするための新たなプロジェクトを計画していきたい。

地域プロジェクトマネージャーの果たす目標値は

（川上） 地域プロジェクトマネージャー制度の目的は、人口減少に歯止めをかけ、地域を活性化させることだと思うが、3年間でこのプロジェクトマネージャーが果たすべき数値目標は。

（企観課） 第三次宇検村まち・ひと・しごと創生総合戦略に数値目標がある。毎年の検証の中で、その数値目標が達成できればと思っている。

（川上） 将来人口の目標値、この3年で何名増やそうとか、雇用や定住促進についても何件増やすといった目標を村として持っているのか。

（企観課） 目標値をしつかり立ててプロジェクトを推進していければと思う。

ゼロカーボンプロジェクトの推進は

（川上） 宇検村の最上位計画である第六次宇検村総合振興計画重点プロジェクトのゼロカーボンプロジェクトについて、施政方針にいったい触れられていないのはなぜか。

（村長） 施政方針は年間のことを大まかに伝えていくことだと思っている。重点施策については継続していくものと理解いただきたい。

（川上） 再生可能エネルギー事業について、計画の練り直しの段階であっても、ゼロカーボンシティ宣言をした村だからこそ、村の重点プロジェクトの位置づけで施政方針に触れるべきではないか。再生可能エネルギーでCO2削減、再エネでの地産地消をぜひ実現していただきたい。

第43回

大島本島南部町村議会議員大会・研修会

令和7年2月6日(木)大島本島南部町村(大和村・瀬戸内町・宇検村)議員大会が瀬戸内町きゅら島交流館において開催され、各町村より下記の議題が提出され全会一致で決議されました。

1. 国道58号線(奄美市住用町役勝～網野子トンネル起点間、勝浦～阿木名間におけるトンネル化)の改良促進について
2. 主要地方道湯湾新村線のトンネル建設早期実現について
3. 主要地方道名瀬瀬戸内線の大金久～戸円間トンネルの早期実現について

宇検村から国道58号線に接続する当路線は、山が多い地形であることから、路線が曲がりくねり、急勾配が多く、豪雨・台風時には土砂の崩壊や落石による交通規制もおきております。また、本村の遠隔地域集落から奄美市の医療機関へ救急搬送する際の所要時間は約1時間30分を要することから、トンネルを建設することで、奄美市への直線的な移動が可能となり、移動時間が大幅に短縮されることにより、救急搬送された方の尊い命を守り、村民の安心感を高めるためにもトンネルは必要不可欠だと言わざるを得ません。

地域振興観点の1つ目として本村は、養殖業が盛んなことから大型トレーラーが頻繁に通行しており、物流ルートとして当路線は大変重要で



海原議員による
提案理由の説明

あります。トンネルを建設することによって交通緩和、地域間の物流コストの削減、商品や生活物資の供給が安定します。

2つ目に本村は、美しい自然や文化が魅力の観光資源を多く有しておりますが、2021年7月の世界自然遺産登録後でも交通アクセス条件の悪さから観光客誘致は課題となっている状況であります。トンネル整備により、島内外住民のみならず増加傾向にある海外の観光客の誘致も可能となります。また、国の天然記念物に指定されているアマミノクロウサギやケナガネズミ等の希少動物をロードキルから守ることににより生態系維持にも繋がります。

当該路線のトンネル建設は、村民の生活の質を向上させるだけでなく、物流や観光の発展を通じて、奄美大島本島全体の活性化を促進する可能性があります。そして、安全性や災害時の対策の観点からもトンネル整備は非常に意義のあるものであり、主要地方道湯湾新村線のトンネルの早期実現がなされますよう強く要望いたします。



— 大会の様子 —



～ 研 修 会 ～

講師の陣内裕樹氏(内閣府クールジャパンプロデューサー・鹿児島県DX推進アドバイザー)による「奄美と日本の未来を創るデジタル変革(dx)」をテーマに講演がありました。



要望

知事に思いを...



令和7年2月26日(水) 鹿児島県庁にて宇検村赤土山バイパス整備促進既成同盟会(会長 保池広和)、元山村長とともに「主要地方道湯湾新村線のトンネル建設早期実現について」の要望を塩田県知事に提出しました。
議会としても早期実現に向け、取り組んでまいります。

請願・陳情について

● 請願・陳情

村政について意見や要望があるときは、誰でも請願書や陳情書を議会に提出することができます。

※ 請願書提出の際は、村議会議員の紹介が必要です。

● 請願・陳情の作成

決まった書式はありません。次の要領で作成してください。

- ◎ 提出年月日、住所・氏名を記載し、押印してください。
- ◎ 請願書の場合は、必ず紹介議員の氏名を記載し、押印してください。
- ◎ 内容を示す表題を付け、趣旨は簡潔に、理由は詳細に記載してください。
- ◎ 宛先は、村議会議長としてください。

● 提出方法

いつでも受け付けていますが、定例会の運営について開かれる議会運営委員会前日までに受理したものが、その定例会で審査されます。

それ以降に受理したものについては、次の定例会で審査することになります。

編集後記

春の訪れと共に新年度が始まり、あつという間に清々しい初夏の季節となりました。村民の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、今回の議会は、令和7年度の当初予算を中心に、これからの宇検村の方向性を決定する重要な議案に活発な質疑応答が行われ議決されました。村民の代表として、村民の皆様から信頼される議会をめざし、今後は可決されました予算が適正に執行されるよう行政のチェック機能を高めて参ります。

議会だより編集委員会は、今後も村民の方々に親しまれる議会だよりの作成に努めて参ります。これからも宇検村議会に対し、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

● 皆さま新年度で何かと御多忙かと存じますが、体調を崩されませんように●

寿山 新太郎

【発行責任者】

議長 喜島 孝行

【議会だより編集委員会】

委員長 寿山 新太郎
委員 倉本 富夫
委員 川上 真理

6月16日の週を予定しています。

令和7年第2回定例会の開催は...

